

第10講 ルネサンス・大航海時代・宗教改革

- ① 次にあげるルネサンスの文化人について、正しい説明をしているモノを1つ選びなさい。
- ① エラスムスは、スペインの出身で『ユートピア』を著し、教会の腐敗を風刺した。
 - ② ラフラーは、ドイツ語で『デカメロン』を著し、近代小説の基礎を築いた。
 - ③ セルバンテスは、イタリア語で『ドン=キホーテ』を著し、没落騎士を風刺した。
 - ④ シェークスピアは、エリザベス1世の治世のイギリスで劇作家として活躍した。
- ② ルネサンス期の科学技術について正しい組み合わせのものを1つ選びなさい。
- ① アークライト … 伊:地球球形説 ② グーテンベルク … 独:製紙法の実践
 - ③ コペルニクス … ポーランド:地動説 ④ レオナルド=ダ=ヴィンチ … 仏:「天文対話」
- ③ この時期に大航海時代が始まった要因として正しいものを、次の文①～④のうちから1つ選べ。
- ① スペインがオスマン帝国を破り、東方進出への障害がなくなった。
 - ② レコンキスタ(国土回復運動)が完成する過程で、キリスト教世界拡大への情熱が高まった。
 - ③ グーテンベルクの地球球形説によって、インドに到達する西まわりの航路が考えられた。
 - ④ マルコ=ポーロの『三大陸周遊記』は西欧人のアジアへの関心を高めることとなった。
- ④ 航海士とそれに関する用語の組み合わせとして正しいモノを、次の文①～④のうちから1つ選べ。
- ① エンリケ航海王子 = カリカット ② バルボア = フラジル漂着
 - ③ カブラル = 「新大陸」であると宣言 ④ バルトロメウ=ディアス = 喜望峰
- ⑤ 波線の中から正しい用語を1つ選び、その他は正しく書き換えなさい。
- ヴェネツィア出身のコロンブスは、スペイン国王カルロス1世の援助を受け、東回りの航路を開き、1453年にサンサルバドル島に到着した。
- ⑥ 1494年に大西洋における勢力分界線がローマ教皇によって定められた。この条約でスペインの領域に入ることになった国の名を、次の①～④のうちから1つ選べ。
- ① 南アフリカ ② インド ③ フラジル ④ メキシコ
- ⑦ 16～18世紀に、ラテン=アメリカからヨーロッパにもたらされた主要な物産として正しいものを、次の①～④のうちから1つ選べ。
- ① 胡椒・茶 ② ゴム・コーヒー ③ タバコ・毛織物 ④ 銀・砂糖
- ⑧ 次にあげる4つの用語とその内容の組み合わせが正しいモノを1つ選びなさい。
- ① サミンダーリー制 = 強制労働と奴隷貿易 ② 価格革命 = 銀価の高騰
 - ③ アカプルコ貿易 = メキシコの金 ④ 商業革命 = リスボン・アントワープの繁栄

- ⑨ ルターは『キリスト教綱要』の中で聖書主義と信仰義認説を唱えて、ローマ教皇と和解した。
- ⑩ 北ドイツの農民は、農奴制の廃止などを掲げて、農民戦争を起こしたが、ミュンツァー率いる再洗礼派によって弾圧された。
- ⑪ ルターの宗教改革に関する用語です。年代順に並べ替えなさい。
- ① ヴォルムス帝国議会
 - ② シュマルカルデン同盟
 - ③ アウグスブルクの宗教和議
 - ④ オスマン帝国の第1次ウィーン包囲
- ⑫ スイスの宗教改革はチューリヒでカルヴァンが行った後、ジュネーヴでツヴィングリがそれを受け継ぎ、予定説から導かれた蓄財の否定を唱えた。
- ⑬ 各国におけるカルヴァン派の名称と国名の組み合わせが誤っているものを選べ。
- ① スコットランド — プレスビテリアン
 - ② イングランド — ピューリタン
 - ③ スペイン — ゴイセン
 - ④ フランス — ユグノー
- ⑭ イギリスの宗教改革に最も関係の深い用語を1つ選びなさい。
- ① ヘンリ5世
 - ② ナントの王令
 - ③ 国王至上法
 - ④ ユグノー戦争
- ⑮ 対抗宗教改革として、コンスタンツ公会議で異端裁判や魔女狩りなどが盛んに行われる一方で、イエズス会がフランシスコ=サヴィエルによって設立され、海外伝道を促すなど、カトリックの巻き返しが行われた。